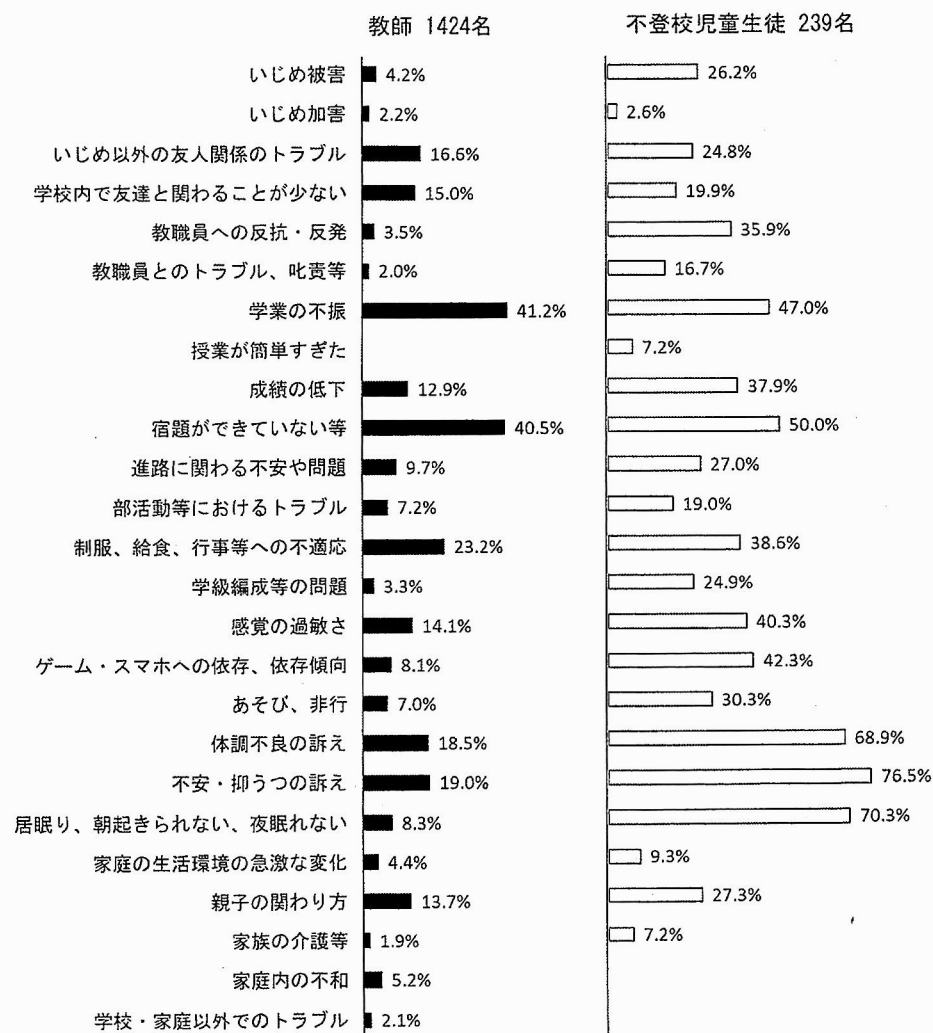


学校推薦型選抜 解答例

令和8年度

小論文

以下の図は、不登校の要因分析に関する調査研究報告書（公益社団法人子どもの発達科学研究所・浜松医科大学子どものこころの発達研究センター，2024）から作成したものである。この図は、不登校の関連要因について、教師には「以下のような事柄が事実としてあったか」と質問しており、不登校の児童生徒には「あなたが最初に学校に行きづらい、休みたいと感じ始めたとき、学校や家で、次のようなときに、つらいと感じたことはありましたか」と質問した結果である。図から読み取れることを説明し、それを踏まえ、教師として普段からどのような取り組みをすればよいと考えるか。あなたの考えを1,000字以内で述べよ（句読点等を含む）。



注) 図中に割合の表記がない項目については、その対象者への質問項目が含まれていない。教師対象調査では「授業が簡単すぎた」、不登校児童生徒対象調査では「家庭内の不和」「学校・家庭以外でのトラブル」が含まれていない。

(出題意図)

不登校の関連要因について、図から読み取れることを踏まえ、教師が普段からどのような取り組みをすればよいと考えるかを問うものである。

(採点のポイント)

- ・教師対象調査と不登校児童生徒対象調査との相違点を整理しながら、図に示されている結果を多角的に分析できていること。
- ・上記を踏まえ、教師が普段から取り組むべきことを深く考察できていること。
- ・論理的かつ整合的に論述できていること。
- ・正しい表現を用いて論述できていること。